

小金井市は2017年度から国分寺市と共同でゴミ処理施設を稼働させる計画を建て、共同で使用する処理施設の建設場所を「二枚橋焼却場用地」に決定しようとしている。しかし、隣接する調布市と府中市の了解は依然として得られていないばかりか、逆に反発が高まっている。このまま行けば小金井市は「イタリアのナポリ」と化する恐れまで……。

## 「二枚橋」一辺倒の小金井市の対応では大変なことになる

### ■「二枚橋」の土地は小金井市だけのものではない

半世紀にわたって市民のゴミを焼却していた二枚橋焼却場が一昨年3月末で稼働を終え、一昨年4月以降、国分寺市や西多摩衛生組合など8施設で、小金井市の可燃ゴミが焼却されています。

国分寺市や西多摩衛生組合など8施設は、小金井市が今年2月までに新たなゴミ処理施設の建設場所を確定することを条件に小金井市民の燃やすゴミを受け入れており、建設場所の確定はまさに小金井市民の死活問題となっています。しかし、小金井市が固執する「二枚橋焼却場用地」は、小金井市と調布市、府中市の3つの市に土地がまたがっており、調布市と府中市の合意が必要となります。

ところが小金井市は両市の了解を得ることもなく、市民検討委員会で二枚橋焼却場用地をいの一に建設場所として押し進める対応を行ない、建設場所の候補地としてあがった都立公園内を「東京都がダメと言っている」と一蹴して、市民検討委員会の議論が「二枚橋焼却場用地」に向かうように仕向けました。その結果、昨年6月、市民検討委員会はゴミ処理施設建設候補地に「二枚橋焼却場用地」を答申。市長はこの答申を錦の御旗に、しゃにむに「二枚橋」を建設場所に決定しようとしています。

### ■小金井市の可燃ゴミを受け入れている自治体（2008年度契約量）

- ▷西多摩衛生組合（青梅、福生、羽村、瑞穂）／ 4,800トン
- ▷柳泉園組合（東久留米、清瀬、西東京）／ 450トン
- ▷小村大衛生組合（小平、武蔵村山、東大和）／ 400トン
- ▷東村山市／ 360トン
- ▷昭島市／ 2,350トン
- ▷日野市／ 2,350トン
- ▷国分寺市／ 6,000トン
- ▷武蔵野市／ 300トン

処理量合計 17,000トン  
処理委託経費 7億9,551万円  
(2009年度予算)

### ■二枚橋焼却場用地の面積

総面積	11,502㎡
小金井市地域	4,199㎡
調布市地域	5,307㎡
府中市地域	1,996㎡

### ■調布市も府中市も「二枚橋」へのゴミ処理施設建設に反対している

1月29日の二枚橋衛生組合の定例議会では、小金井市の方針に対して調布・府中の議員から反発が相次ぎました。「小金井市の建設地決定は、他市を無視した一方的なもの。道理がない。それを『不退転の決意で取り組む』という小金井市の言い分は齷齪のようだ」（府中市選出議員）。「円滑な組合解散を妨害するもの。小金井市から『お願い』文書が来たという事実は聞いたが、中身は認められない」（調布市選出議員）。※1月30日付「朝日」「読売」「毎日」の武蔵野版を参照  
調布市は一昨年3月の市議会で、二枚橋跡地の調布市所有地へのゴミ処理施設建設反対を全会一致で可決しており、調布市長も市議会の質疑で、ゴミ処理施設建設に反対の意思を示しています。ゴミ焼却施設を建てるためには最低でも8千㎡以上の土地が必要なため、調布市と府中市の土地を使うことはどうしても必要です。そのため、両市との合意は必須条件です。

### ■「非焼却」は研究段階の処理方式

「二枚橋焼却場用地」への処理施設建設方針を容認している日本共産党以外の議員のなかには、「非焼却」の処理施設を建てるべきと主張する人もいます。たしかに企業の中には、非焼却方式のゴミ処理施設を活用しているところもありますが、企業で出されるゴミと一般家庭で出されるゴミとは、その内容も量も質も異なるため、自治体の一般家庭ゴミで活用することには、現在の段階ではムリです。まだ研究段階というのが、専門家の一致した意見となっています。

### ■ただちに都立公園含む新たな場所の協議を東京都と行なうべき

小金井市は今年2月には、ゴミ処理施設の建設場所を確定することが求められています。調布・府中の状況を見れば「二枚橋焼却場用地」は実現不可能です。ただちに東京都に対して、都立公園内を含めた場所の支援を求めるべきです。

### ■都立公園内には小金井市が所有権をもつ土地が1万㎡余ある

小金井市は都立公園内に、小金井市が所有権を持つ「赤道」が1万㎡以上あります。この「赤道」などを活用して東京都と交渉し、都立公園内を含む場所にゴミ処理施設の建設場所確保を押し進めることこそ、もっとも現実的な解決への道です。

「緑地が減少する」と心配される人もいるでしょうが、公園内に新たな焼却施設を建てる代わりに、現在の二枚橋焼却場用地を緑地によみがえらせることができます。調布市も府中市も、小金井市が都立公園内の他の場所に焼却施設を建てる場合には、二枚橋焼却場用地の調布市と府中市の持ち分を公園に変更することに協力すると述べています。もちろん、東京都が公園以外の土地を斡旋してくれるのであれば、それにこしたことはありません。

### ■両方とも建設場所には不適地

#### ■二枚橋焼却場用地

- ▷調布飛行場の離発着延長線上
- ▷段丘の下
- ▷近隣に住宅地が続々進出
- ▷半世紀も焼却場被害を被った

#### ■ジャンメミンシ跡地

- ▷マンションなど住宅密集地
- ▷交通渋滞や臭気問題が起きる

### ■調布市・府中市には「二枚橋」に了解できない過去の歴史がある

過去に「二枚橋焼却場の建替え計画」があったが実現せず、やむを得ず調布市・府中市は別の場所でのゴミ処理に移らざるを得なくなった。なのに小金井市は、国分寺市との焼却施設を二枚橋に建てようとしている。「それはないだろう」というもの。